

ポスター発表 第1部

1日目 9月12日(土)17:35～ 予定

○セッション A 分野 アレルギー・アトピー・イボ

座長:高田乃梨子(日本ホメオパシーセンター名古屋本部センター長)

○セッション B 分野 咽頭・甲状腺障害・潰瘍性大腸炎・食道炎・慢性膵炎・糖尿病

座長:麻野輝恵(日本ホメオパシーセンター大阪本部センター長)

○セッション C 分野 インナーチャイルド・免疫・高齢者・発達障害

座長:岡本祥子(日本ホメオパシーセンター東京本部)

○セッション D 分野 女性の疾患・聴覚・メニエール・手術後の問題

座長:片桐航(日本ホメオパシーセンター東京本部センター長)

○セッション E 分野 真菌・白癬・カンジタ・川崎病・心臓・怪我・事故

座長:小林由希子(日本ホメオパシーセンター札幌本部センター長)

○セッション F 分野 メンタルヘルス

座長:菅野幸二(日本ホメオパシーセンター東京本部)

ポスター発表 第2部

2日目 9月13日(日)12:50～ 予定

○セッション G 分野 「鬱(うつ)」への対処

座長:松本茂美(日本ホメオパシーセンター岡山駅西センター長)

○セッション H 分野 薬害・医原病

座長:山内知子(日本ホメオパシーセンター京都本部センター長)

○セッション I 分野 発達障害・問題行動

座長:秦昭二(日本ホメオパシーセンター大分センター長)

○セッション J 分野 妊娠・出産

座長:嶋原操(嶋原助産院、ロイヤル・アカデミー・オブ・ホメオパシー講師)

○セッション K 分野 動物ケア

座長:笹木眞理子(日本ホメオパシーセンター京都・大阪・名古屋本部)

○セッション L 分野 アトピー性皮膚炎

座長:古園井成子(日本ホメオパシーセンター福岡本部センター長)

ポスター発表 第1部

9月12日(土) 17:35～ 予定 ※一部変更や代理発表になる場合もございます。

○セッションA 分野 アレルギー・アトピー・イボ

座長：高田乃梨子（日本ホメオパシーセンター名古屋本部センター長）

1. 足指のイボがレメディーを摂ることで一度成長し自然にとれたケース○秋山佳胤
2. 子供の頃からのアトピーが薬の毒出しレメディーを摂ることで改善したケース○釜澤佳江
3. 幼児のいぼ痔が1回の相談会で大幅に改善したケース○藤田麻里
4. アトピー性皮膚炎と診断された貨幣状湿疹が、予防接種のチンクチャー（ThuJVOM5）で改善されたケース ○竹本弘江
5. 喉がめくれ上がるほどの花粉症のケース○小林真理子
6. アレルギー性鼻炎・成長痛・アレルギー（ハウスダスト・ねこ・玉ねぎ）のケース○佐野雅子
7. 化学物質過敏症が改善したケース○井谷伊佐
8. 予防接種のレメディーで難聴、湿疹と精神症状が改善したケース○山中円香
9. 犬の癩癧に予防接種・薬害のアプローチが有効だったケース○源本賀津子

○セッションB 分野 咽頭・甲状腺障害・潰瘍性大腸炎・食道炎・慢性膵炎・糖尿病

座長：麻野輝恵（日本ホメオパシーセンター大阪本部センター長）

1. バセドー病と診断されたが、レメディーのみで改善したケース○松本茂美
2. 軽度の橋本病(慢性甲状腺炎)が改善したケース○西中あつみ
3. 慢性膵炎による消化器系の不調が好転反応を伴い改善したケース○坪島晶子
4. 甲状腺機能低下症のケース○北村由紀
5. ホメオパシーと鍼灸療法の併用で潰瘍性大腸炎が改善したケース○石井美佐子
6. 30年以上続いた食後の食物逆流が改善したケース○菅野郁子
7. 精神症状のケアをすることで橋本病（慢性甲状腺炎）が改善したケース○伊禮慈子
8. ホメオパシーによって糖尿病が改善し、再び毛が生えてきたケース○北村 真紀子
9. 慢性の扁桃腺炎と声がれが一回のレメディーで改善したケース○宗真吏

○セッションC 分野 インナーチャイルド・免疫・高齢者・発達障害

座長：岡本祥子（日本ホメオパシーセンター東京本部）

1. 近視の改善・性格の変化のケース○伊藤知子
2. インナーチャイルドに根ざした精神症状が、ホメオパシーと生活指導を行うことで改善したケース○堀田峰雄
3. 風邪を引きやすい体質と睡眠障害が改善したケース○前田 陸
4. 30年来の片頭痛が改善したケース○増田敬子
5. レメディーをとることで母親・子供ともに関係が改善したケース○備後友子
6. Lyss で本来の優しい性格を取り戻したケース○奥 敬子
7. 90歳を越えるお年寄りの終末ケアを行ったケース○河合妙子
8. 広汎性発達障害（非定型）が普通学級に通えるほど改善したケース○片上敦子
9. 不登校・アスペルガー症候群のケース○最上早苗

○セッションD 分野 女性の疾患・聴覚・メニエール・手術後の問題

座長：片桐航（日本ホメオパシーセンター東京本部センター長）

1. 5年以上続いた不正出血が止まり妊娠・出産が出来たケース○山内知子
2. 化膿性乳腺炎・散粒腫が大量の膿を出し改善したケース○佐藤陽子
3. ホルモン剤を使用せず無月経が改善したケース○大城 旭
4. 再発した卵巣のう腫が治癒したケース○宗 真吏
5. レメディー2粒で子宮脱（膣下垂）が改善したケース○佐藤真由美
6. 突発性難聴と感音性難聴のケース○高橋和子
7. メニエール病と突発性難聴のケース○高橋和子
8. 浸出性中耳炎により感音性難聴から突発性難聴のケース○高橋和子
9. 20年前の手術後からある腫れがチンキでレメディーを摂ることで改善したケース ○西田稔子
10. 60年前の手術の古傷がレメディーで大量の膿を出し良くなったケース ○井上清美
11. 分野 女性の疾患・聴覚・メニエール・手術後の問題 ○奥敬子

○セッションE 分野 真菌・白癬・カンジタ・川崎病・心臓・怪我・事故

座長：小林由希子（日本ホメオパシーセンター札幌本部センター長）

1. 予防接種のレメディーで川崎病が改善し、自己表現が豊かになったケース○松森邦子
2. 真菌性の湿疹のケース（自分の経験をもとに）○上村悦子
3. 形成外科での手術をすすめられた毛包炎がレメディーで改善したケース○服部秀子
4. 産後に出来た腫瘍が改善したケース○櫻井美穂
5. 湿疹がカンジタのレメディーを摂ることにより短期間で改善したケース○釜澤佳江
6. 多くの薬剤をとっている方の爪白癬のケース○渡部素子
7. 心臓の卵円孔が治癒したケース○櫻井瑞子
8. アルコール引火による顔面、右手首火傷の改善ケース ○湧田歩
9. 重度の距腿関節脱臼がレメディーで改善し、手術を回避できたケース ○増田敬子

○セッションF 分野 メンタルヘルス

座長：菅野幸二（日本ホメオパシーセンター東京本部）

1. 強迫性障害がホメオパシーで改善したケース○北村真紀子
2. 全身の倦怠感、緊張、重度の不安感が改善したケース○鈴木優子
3. 不安症、耳鳴り、息切れ、動悸が改善したケース○鈴木優子
4. 見張られている不安が治まったケース○榎垣日出子
5. DVのトラウマから解放されたケース ○村上寿美代
6. 低身長改善から不登校が解消したケース ○石山睦美
7. 出産後の過食のケアで断乳がスムーズにいったケース○坪島晶子
8. 子宮内膜症、対人恐怖症がトートパシーレメディーで改善したケース○小林真理子
9. 統合失調症のケース ○小林真理子
10. 破傷風のレメディーでうつ病が改善したケース○木下裕美子

ポスター発表 第2部

9月13日(日) 12:50～ 予定 ※一部変更や代理発表になる場合もございます。

○セッションG 分野 「鬱(うつ)」への対処

座長：松本茂美（日本ホメオパシーセンター岡山駅西センター長）

1. 鬱で7か月間休職したクライアントが職場復帰したケース ○菅野幸二
2. 鬱から立ち直ったケース ○榎垣日出子
3. 癲癇・鬱症状と薬害からの離脱 ○關根千加
4. 鬱から職場復帰まで ～幼少期の恐怖体験を乗り越えて～ ○鎌田砂江子
5. 1回の相談会で精神症状がかなり改善されたケース(鬱) ○松森邦子

○セッションH 分野 薬害・医原病

座長：山内知子（日本ホメオパシーセンター京都本部センター長）

1. 子供のものもらいが、お母さんの使っていた目薬のレメディーで治ったケース○小島諄子
2. 週末の激しい頭痛が薬の毒出しにより改善したケース○横浜 正毅
3. 慢性疲労とインフルエンザワクチンの関連が考慮されるケース ○岡本祥子
4. 抗生物質をとった後の発疹の害出しをレメディーで行ったケース ○夏迫智貴
5. 全身チックが、予防接種、特にインフルエンザのレメディーでよくなったケース○松本照美

○セッションI 分野 発達障害・問題行動

座長：秦昭二（日本ホメオパシーセンター大分センター長）

1. アスペルガー症候群の子供さんのパニックが改善したケース ○高田乃梨子
2. トイレの問題と自慰行為が改善したケース ○松森邦子
3. 集中力がなかったお子さんが発達障害のチンクチャーで良くなったケース ○竹内智子
4. 少年のてんかん波が消えたケース ○上村悦子
5. 湿疹を出し続けながら1年かけて成長した発達障害の子 ○小幡哲文

○セッションJ 分野 妊娠・出産

座長：嶋原操（嶋原助産院、ロイヤル・アカデミー・オブ・ホメオパシー講師）

1. 流産後のケアで無事妊娠したケース○桜井瑞子
2. B群溶連菌プラスだったが抗生物質を使わずに無事出産できたケース ○小林真理子
3. 産後の尿閉時に効果のあったレメディーについて考える ○石川恵子
4. 妊娠・分娩・産褥期にホメオパシーで対応したケース○国定由美子
5. 生理前症候群が改善し妊娠したケース○奥 敬子

○セッションK 分野 動物ケア

座長：笹木真理子（日本ホメオパシーセンター京都・大阪・名古屋本部）

1. 悪性腫瘍の MIX 犬のケース ○大谷節美
2. 豆柴犬のアレルギー性皮膚炎が改善したケース ○井内剛次
3. 猫の肥大型心筋症のケース ○加藤由美子
4. 猫鼻気管支炎が改善したケース ○古屋麻里子
5. 肺炎の猫のケース ○古屋麻里子
6. 猫の肉球の炎症(エリテマトーデスの疑い)が予防接種のレメディーで改善したケース○青山千佳

○セッションL 分野 アトピー性皮膚炎

座長：古園井成子（日本ホメオパシーセンター福岡本部センター長）

1. SEPIA(イカ墨)のレメディーでアトピーが改善したケース ○片桐 航
2. 不安を解消するレメディーでアトピー性皮膚炎が改善したケース ○北村真紀子
3. 妊娠前後の母親の摂取物が子供のアトピーに影響する事が疑われたケース ○小林由希子
4. 今まで取ってきた薬物のレメディーをとることでアトピー様湿疹が改善したケース ○麻野輝恵
5. 2才男子アトピーを母とともに乗り越えたケース ○秋山佳胤